

令和7年度 吹田市在宅医交流会（案）

1 目的

在宅医同士の交流を通じて、顔の見える関係性ができ、在宅医間の連携体制が構築されることを目指す。また、安定的な在宅医療提供体制の構築を目的として、市域において必要な取組を検討する場とする。

2 対象

市内の在宅療養支援診療所 65 件、在宅医療に興味がある医師
（訪問看護ステーション 82 件）

3 日時

令和7年度開催予定 土曜日午後

4 内容

(1) 吹田市からの報告

例

- ・在宅医療推進に関する取組
- ・ACP推進にかかる取組
（市民啓発、医療介護関係者向け啓発、リーフレット等のツール紹介、ACP プロトコル）
- ・医療介護資源の情報提供
（地域包括ケア病棟、後方支援病院等の活用方法、訪問看護の役割や活用方法、介護保険サービスの活用方法 等）

- 行政から情報提供する内容として、必要なものはなにか？
- 参加者が聞きたい内容はなにか？

(2) 交流会の内容

例

テーマ

- ・在宅医が1人体制で対応する際に、苦慮するのはどのような場面か。
- ・外来診療を行いながら在宅医療を提供するにあたって、苦慮するのはどのような場面か。
- ・災害時の対応について
（非常用電源の確保、BCP の作成、各自準備されていること、感じている課題の共有）

- 交流会のテーマはどのような内容がよいか？